



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月27日
東・名

上場会社名 中央発條株式会社 上場取引所
 コード番号 5992 URL <https://www.chk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北浦 啓一
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 川瀬 康裕 (TEL) 052-624-8539
 定時株主総会開催予定日 2026年6月18日 配当支払開始予定日 2026年6月4日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月17日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|---------|-----|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 110,868 | 0.6 | 2,847 | △35.0 | 4,496 | △12.7 | 12,420 | 569.4 |
| 2025年3月期 | 110,157 | 9.1 | 4,384 | 308.3 | 5,148 | 66.4 | 1,855 | △6.8 |

(注) 包括利益 2026年3月期 12,818百万円(-%) 2025年3月期 △10,437百万円(-%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2026年3月期 | 492.31 | — | 15.1 | 3.0 | 2.6 |
| 2025年3月期 | 73.52 | — | 2.3 | 3.5 | 4.0 |

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 △33百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 154,908 | 92,235 | 56.6 | 3,478.17 |
| 2025年3月期 | 142,907 | 81,045 | 53.7 | 3,041.66 |

(参考) 自己資本 2026年3月期 87,733百万円 2025年3月期 76,750百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2026年3月期 | 6,886 | 4,911 | △2,146 | 31,751 |
| 2025年3月期 | 9,521 | △8,067 | △901 | 21,560 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| 2025年3月期 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2026年3月期 | — | 14.00 | — | 26.00 | 40.00 | 1,009 | 54.4 | 1.2 |
| 2027年3月期(予想) | — | 30.00 | — | 30.00 | 60.00 | 1,513 | 12.2 | 1.8 |
| 2027年3月期(予想) | — | 45.00 | — | 45.00 | 90.00 | | 94.6 | |

2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 21円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----|---------|------|-------|------|-------|-------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 110,000 | △0.8 | 3,300 | 15.9 | 3,750 | △16.6 | 2,400 | △80.7 | 95.14 |

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2026年3月期 | 25,542,396株 | 2025年3月期 | 25,542,396株 |
| 2026年3月期 | 318,355株 | 2025年3月期 | 309,434株 |
| 2026年3月期 | 25,228,345株 | 2025年3月期 | 25,238,305株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|---|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 70,662 | 1.2 | △605 | — | 2,064 | △46.0 | 11,173 | 620.2 |
| 2025年3月期 | 69,834 | 18.7 | 1,855 | — | 3,825 | 160.9 | 1,551 | 16.0 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 442.89 | — |
| 2025年3月期 | 61.48 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 120,429 | 68,739 | 57.1 | 2,725.15 |
| 2025年3月期 | 116,334 | 63,344 | 54.5 | 2,510.38 |

(参考) 自己資本 2026年3月期 68,739百万円 2025年3月期 63,344百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 4 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 5 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (1株当たり情報) | 18 |
| (重要な後発事象) | 18 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) | 18 |

参考資料

1. 経営成績等の概況

本年度は前年発生した重大事故を踏まえ、深く反省し、従業員が安全・安心に働ける職場環境を築き上げるために、必要な人・モノ・金の費用投入を最優先で実施してきた年度となりました。

具体的には次の4点を実行してまいりました。

1. 設備の安全対策として、事故の未然防止を強化する安全対策投資を強化いたしました。
2. 老朽設備更新を中心に、設備更新を積極的に行いました。
3. 暑熱対策や職場を汚さない設備の導入により、安心して働ける職場環境を整備しました。
4. 安全、品質、コンプライアンスを実現するための時間やリソースを確保いたしました。

併せて、「人が会社にとり最も大切な財産」である信念のもと、安全最優先の意識を全従業員に浸透させる企業文化づくり、全従業員が本音で語れるコミュニケーションづくりを強化してまいりました。

本年度は中長期経営計画2030の1年目にあたり、公表通り「意志ある踊り場」としての位置付けの年といたしました。

収益的には、「意志ある設備償却費・人的投資」などの増加により、営業利益は減益となりましたが、想定内の範囲の計画的な施策が実行でき、結果として公表値を上回ることができました。本年投下した資金は今後当社の成長戦略を確実に支える土台となり、中長期経営計画目標を達成するための推進力となってまいります。この土台を踏み台とし、当社は中長期視点における企業価値最大化に向けた取り組みを一步一步着実に推進してまいります。

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における主要取引先に対する売上高は、北米の関税影響や中東情勢悪化などの外的要因はありましたが、概ね計画通り推移しました。

このような状況のなか、当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、売上高が前年同期に比べ7億1千1百万円増収（前年同期比0.6%増）の1,108億6千8百万円となり、同期間での売上高は過去最高となりました。

損益の状況につきましては、営業利益が前年同期に比べ15億3千6百万円減益の28億4千7百万円（前年同期比35.0%減）、経常利益は前年同期に比べ6億5千2百万円減益の44億9千6百万円（前年同期比12.7%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、昨年11月に投資有価証券の売却を実施し、約129億円の売却益を計上したことから増加し、前年同期に比べ105億6千4百万円増益の124億2千万円（前年同期比569.4%増）となりました。

営業利益については、計画的な支出としての「意志ある固定費増」及び北米地域における関税影響の売価反映に対する一部の回収時期ずれ影響による減益要因が大きく、労務費上昇に対する売価反映や過去最高レベルの合理化改善による最大限の収益改善努力を実施しましたが相殺には及ばず減益となりました。北米の関税影響に対するお客様との売価反映交渉は完了しており、本年度に発生する関税影響のほぼ全額を売価反映できることとなりました。回収時期ずれが一部発生しておりますが翌年度には回収可能となります。

地域別では「意志ある固定費増」の影響により日本セグメントが大きく減益となりましたが、一方アジア、中国地域は増益となり、日本の落ち込みをグローバルでカバーできる収益構造が整ってまいりました。北米は微減ですが、3期連続黒字化を確保しました。

なお、投資有価証券の売却は、「中長期経営計画2030」にて策定した財務戦略における金融資産の売却計画に沿ったものです。この資金については、本年度の設備投資71億円に充当したほか、コイルラインの老朽更新を進めるための余力づくり、最新設備や再生エネルギー導入など、先進的な取り組みを行うモデルライン構築のため本年夏に着工予定の藤岡工場新棟（第12工場）建設に対し充当する計画であり、将来成長と経営基盤強化投資に活用いたします。期末時点で一時的に増加した資金残高は翌年度にはキャッシュアウトにより減少し、再び定常レベルに回帰する見込みです。

また、2026年2月2日付け公表値に対しましては、売上高及び全利益指標は公表値を上回る結果となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

[日本]

売上高845億3百万円（前期比1.5%増）、営業利益28億8千7百万円（同41.3%減）となりました。

[北米]

売上高90億6千万円（前期比0.7%減）、営業利益2億7千2百万円（同16.6%減）となりました。

[中国]

売上高106億6千6百万円（前期比0.7%増）、営業利益5億7百万円（同96.9%増）となりました。

[アジア]

売上高176億9千3百万円（前期比6.0%増）、営業利益14億2千万円（同41.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は658億6千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ98億8千4百万円増加(17.7%増)いたしました。これは主に現金及び預金の増加(106億1千5百万円)によるものであります。固定資産は890億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ21億1千6百万円増加(2.4%増)いたしました。これは主に退職給付に係る資産の増加(62億2千4百万円)や有形固定資産の増加(27億4千5百万円)と投資有価証券の減少(68億7千1百万円)によるものであります。

この結果、総資産は1,549億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ120億1百万円増加(8.4%増)いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は284億3千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億4千3百万円増加(10.7%増)いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の増加(30億円)や未払法人税等の増加(27億7千6百万円)と製品保証引当金の減少(21億8千4百万円)によるものであります。固定負債は342億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億3千1百万円減少(5.3%減)いたしました。これは主に長期借入金の減少(30億1千9百万円)と繰延税金負債の増加(8億3千8百万円)によるものであります。

この結果、負債合計は、626億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億1千1百万円増加(1.3%増)いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は922億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ111億8千9百万円増加(13.8%増)いたしました。これは主に利益剰余金の増加(109億6千3百万円)や退職給付に係る調整累計額の増加(30億6千9百万円)によるものであります。

この結果、自己資本比率は56.6%(前連結会計年度末は53.7%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、317億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ101億9千1百万円の増加(47.3%増)となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は68億8千6百万円(前期は95億2千1百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益177億2千9百万円、減価償却費51億5千9百万円などの資金の増加と、投資有価証券売却損益128億8千6百万円、製品保証引当金の減少21億8千4百万円などの資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は49億1千1百万円(前期は80億6千7百万円の使用)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入134億7百万円などの資金の増加と、有形固定資産の取得による支出80億1千万円などの資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は21億4千6百万円(前期は9億1百万円の使用)となりました。これは主に、配当金の支払額14億7百万円、短期借入金の減少3億6千8百万円、非支配株主への配当金の支払額1億6千8百万円などの資金の減少によるものであります。

(4) 今後の見通し

次年度の売上高は不透明な中東情勢を考慮し微減、営業利益は合理化改善が設備償却費等の増加影響を上回り増益、経常利益は円高に予測する為替影響により減益、また当期利益は本年度に発生した有価証券売却益の消滅により減益予測とし、本日公表通りの数値といたしました。

安全対策や老朽更新など前年同様に取組ますが、今期は前期比増益を計画しており、中間目標である27年度に向け、中長期経営計画2030で公表している成長戦略の基本軸である「ニーズを捉えた製品開発」や「クリエイティブな提案の果敢な実施」による持続的な成長と収益拡大の取組を着実に推進し、経営目標の達成を目指してまいります。

更に、「安全・人的・経営基盤」をサステナブルに強化し、全従業員の力を結集した活動により、成長スピードを加速させ、中長期経営計画2030の最終目標を達成していくことができますよう今後も力強い歩みを続けてまいります。

併せて、中長期経営計画2030で公表している成長と還元の両輪施策の一方の株主還元施策につきましても計画的に実行し、中長期目線でステークホルダーの皆様の還元面積最大化に繋がる取り組みを強化してまいります。本方針に従い、次年度配当金は年間90円を計画とし、本年度配当に対し30円の増配計画を本日公表いたしました。

今後も、クリーン&プロポーザブルカンパニーとして信頼され続ける『100年企業』を目指し、『社会』と『人』に優しく持続的に企業価値を高め続けられる会社づくりに邁進してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の企業間の比較可能性などを考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内の同業他社の I F R S（国際財務報告基準）の適用動向等を踏まえ、I F R Sの適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 21,653,337 | 32,268,738 |
| 受取手形及び売掛金 | 16,005,619 | 14,619,603 |
| 電子記録債権 | 2,736,028 | 2,832,223 |
| 商品及び製品 | 3,049,963 | 3,690,539 |
| 仕掛品 | 1,643,961 | 1,727,744 |
| 原材料及び貯蔵品 | 9,272,872 | 9,006,846 |
| 未収入金 | 272,523 | 660,760 |
| その他 | 1,374,447 | 1,085,386 |
| 貸倒引当金 | △25,107 | △23,467 |
| 流動資産合計 | 55,983,645 | 65,868,373 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 32,848,161 | 35,072,587 |
| 減価償却累計額 | △26,330,640 | △27,367,542 |
| 建物及び構築物 (純額) | 6,517,521 | 7,705,044 |
| 機械装置及び運搬具 | 71,344,265 | 78,725,978 |
| 減価償却累計額 | △56,277,699 | △58,662,042 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 15,066,566 | 20,063,936 |
| 土地 | 9,594,099 | 9,940,739 |
| 建設仮勘定 | 7,459,310 | 3,636,981 |
| その他 | 11,764,910 | 12,022,378 |
| 減価償却累計額 | △10,849,605 | △11,070,553 |
| その他 (純額) | 915,305 | 951,824 |
| 有形固定資産合計 | 39,552,801 | 42,298,527 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 197,057 | 230,791 |
| その他 | 61,848 | 95,683 |
| 無形固定資産合計 | 258,905 | 326,474 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 31,720,071 | 24,848,358 |
| 長期前払費用 | 427,456 | 435,417 |
| 繰延税金資産 | 284,938 | 220,632 |
| 退職給付に係る資産 | 14,317,554 | 20,542,098 |
| その他 | 372,604 | 379,114 |
| 貸倒引当金 | △10,426 | △10,426 |
| 投資その他の資産合計 | 47,112,199 | 46,415,195 |
| 固定資産合計 | 86,923,906 | 89,040,197 |
| 資産合計 | 142,907,552 | 154,908,571 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 12,435,061 | 11,135,072 |
| 電子記録債務 | 1,404,902 | 1,175,674 |
| 短期借入金 | 668,500 | 300,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 21,840 | 3,022,560 |
| リース債務 | 115,216 | 149,675 |
| 未払金 | 3,250,191 | 3,960,091 |
| 未払費用 | 2,116,873 | 2,601,198 |
| 未払法人税等 | 461,365 | 3,238,055 |
| 賞与引当金 | 1,678,122 | 1,734,883 |
| 役員賞与引当金 | 52,600 | 55,733 |
| 製品保証引当金 | 2,398,078 | 213,837 |
| 災害損失引当金 | 151,904 | - |
| 事業構造改善引当金 | 81,787 | - |
| その他 | 858,353 | 851,323 |
| 流動負債合計 | 25,694,797 | 28,438,106 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 23,087,360 | 20,067,680 |
| リース債務 | 231,694 | 318,161 |
| 繰延税金負債 | 11,445,886 | 12,284,360 |
| 役員退職慰労引当金 | 33,408 | 44,222 |
| 退職給付に係る負債 | 1,143,831 | 1,285,397 |
| 資産除去債務 | 125,925 | 127,656 |
| その他 | 99,097 | 107,894 |
| 固定負債合計 | 36,167,204 | 34,235,370 |
| 負債合計 | 61,862,001 | 62,673,476 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,837,208 | 10,837,208 |
| 資本剰余金 | 11,055,911 | 11,055,911 |
| 利益剰余金 | 29,962,755 | 40,926,273 |
| 自己株式 | △309,523 | △313,342 |
| 株主資本合計 | 51,546,352 | 62,506,051 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 19,621,140 | 15,268,887 |
| 為替換算調整勘定 | 1,750,535 | 3,056,820 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 3,831,980 | 6,901,854 |
| その他の包括利益累計額合計 | 25,203,656 | 25,227,562 |
| 非支配株主持分 | 4,295,541 | 4,501,481 |
| 純資産合計 | 81,045,550 | 92,235,094 |
| 負債純資産合計 | 142,907,552 | 154,908,571 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 売上高 | 110,157,232 | 110,868,647 |
| 売上原価 | 96,074,531 | 97,905,033 |
| 売上総利益 | 14,082,700 | 12,963,614 |
| 販売費及び一般管理費 | 9,698,231 | 10,115,776 |
| 営業利益 | 4,384,469 | 2,847,838 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 128,730 | 173,957 |
| 受取配当金 | 1,052,960 | 1,248,288 |
| 為替差益 | - | 597,415 |
| 助成金収入 | 25,812 | 30,683 |
| その他 | 161,797 | 99,194 |
| 営業外収益合計 | 1,369,301 | 2,149,539 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 124,354 | 144,573 |
| 持分法による投資損失 | - | 33,020 |
| 固定資産除売却損 | 213,357 | 223,730 |
| 為替差損 | 197,428 | - |
| 遊休資産減価償却費 | 6,581 | 4,372 |
| その他 | 63,359 | 95,199 |
| 営業外費用合計 | 605,082 | 500,896 |
| 経常利益 | 5,148,687 | 4,496,481 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 43,391 | 12,886,505 |
| 製品保証引当金戻入額 | - | 466,732 |
| 関係会社清算益 | 69,806 | - |
| 受取保険金 | 304,266 | 198,383 |
| 特別利益合計 | 417,464 | 13,551,621 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 8,157 | - |
| 減損損失 | 304,366 | 152,277 |
| 製品保証引当金繰入額 | 2,376,600 | 709 |
| 製品保証費用 | - | 18,290 |
| 藤岡第3工場事故に係る損失 | 14,781 | 147,338 |
| 藤岡第3工場事故に係る災害損失引当金繰入額 | 151,904 | - |
| 事業構造改善費用 | 53,545 | - |
| 事業構造改善引当金繰入額 | 83,455 | - |
| 特別損失合計 | 2,992,810 | 318,616 |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,573,341 | 17,729,486 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 802,531 | 3,767,514 |
| 法人税等調整額 | △164,774 | 1,415,960 |
| 法人税等合計 | 637,757 | 5,183,474 |
| 当期純利益 | 1,935,584 | 12,546,011 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 80,128 | 125,727 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,855,455 | 12,420,284 |

連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 1,935,584 | 12,546,011 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △7,376,946 | △4,343,744 |
| 為替換算調整勘定 | △180,362 | 1,555,112 |
| 退職給付に係る調整額 | △4,815,923 | 3,068,772 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | - | △7,765 |
| その他の包括利益合計 | △12,373,232 | 272,375 |
| 包括利益 | △10,437,648 | 12,818,387 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | △10,480,308 | 12,444,189 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 42,659 | 374,197 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 10,837,208 | 11,074,224 | 28,770,197 | △308,631 | 50,372,999 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △656,277 | | △656,277 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 1,855,455 | | 1,855,455 |
| 自己株式の取得 | | | | △891 | △891 |
| 連結子会社の清算による増減 | | △18,313 | △6,620 | | △24,933 |
| 持分法の適用範囲の変動 | | | | | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | △18,313 | 1,192,558 | △891 | 1,173,353 |
| 当期末残高 | 10,837,208 | 11,055,911 | 29,962,755 | △309,523 | 51,546,352 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|-----------|--------------|---------------|-----------|-------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 27,012,568 | 1,875,903 | 8,650,948 | 37,539,420 | 4,483,332 | 92,395,752 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △656,277 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 1,855,455 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △891 |
| 連結子会社の清算による増減 | | | | | | △24,933 |
| 持分法の適用範囲の変動 | | | | | | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △7,391,428 | △125,367 | △4,818,967 | △12,335,763 | △187,790 | △12,523,554 |
| 当期変動額合計 | △7,391,428 | △125,367 | △4,818,967 | △12,335,763 | △187,790 | △11,350,201 |
| 当期末残高 | 19,621,140 | 1,750,535 | 3,831,980 | 25,203,656 | 4,295,541 | 81,045,550 |

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 10,837,208 | 11,055,911 | 29,962,755 | △309,523 | 51,546,352 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,412,910 | | △1,412,910 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 12,420,284 | | 12,420,284 |
| 自己株式の取得 | | | | △3,818 | △3,818 |
| 連結子会社の清算による増減 | | | | | - |
| 持分法の適用範囲の変動 | | | △43,856 | | △43,856 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 10,963,517 | △3,818 | 10,959,698 |
| 当期末残高 | 10,837,208 | 11,055,911 | 40,926,273 | △313,342 | 62,506,051 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|-----------|--------------|---------------|-----------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 19,621,140 | 1,750,535 | 3,831,980 | 25,203,656 | 4,295,541 | 81,045,550 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △1,412,910 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 12,420,284 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △3,818 |
| 連結子会社の清算による増減 | | | | | | - |
| 持分法の適用範囲の変動 | | | | | | △43,856 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △4,352,253 | 1,306,284 | 3,069,874 | 23,905 | 205,939 | 229,845 |
| 当期変動額合計 | △4,352,253 | 1,306,284 | 3,069,874 | 23,905 | 205,939 | 11,189,543 |
| 当期末残高 | 15,268,887 | 3,056,820 | 6,901,854 | 25,227,562 | 4,501,481 | 92,235,094 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,573,341 | 17,729,486 |
| 減価償却費 | 4,434,951 | 5,159,118 |
| 減損損失 | 304,366 | 152,277 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 213,733 | 56,415 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | 2,378,918 | △2,184,240 |
| 災害損失引当金の増減額 (△は減少) | 151,904 | △151,904 |
| 事業構造改善引当金の増減額 (△は減少) | 81,787 | △81,787 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | △1,764,257 | △2,033,286 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △348,104 | 446,486 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,181,691 | △1,422,246 |
| 受取保険金 | △304,266 | △198,383 |
| 支払利息 | 124,354 | 144,573 |
| 為替差損益 (△は益) | 86,539 | △406,807 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | - | 33,020 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △43,391 | △12,886,505 |
| 有形固定資産除却損 | 196,974 | 203,028 |
| 関係会社清算損益 (△は益) | △69,806 | - |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △1,047,945 | 1,659,885 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 969,633 | 9,754 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,136,889 | △1,782,159 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | 281,851 | △373,018 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △87,158 | 1,861,795 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | 189,470 | 403,022 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 316,185 | △64,511 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | 307,109 | 325,114 |
| その他 | △11,355 | △98,831 |
| 小計 | 8,890,034 | 6,500,297 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,174,387 | 1,415,228 |
| 利息の支払額 | △124,705 | △144,536 |
| 助成金の受取額 | 25,812 | 30,683 |
| 法人税等の支払額 | △748,708 | △1,113,586 |
| 保険金の受取額 | 304,266 | 198,383 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 9,521,088 | 6,886,469 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △95,715 | △478,016 |
| 定期預金の払戻による収入 | 20,000 | 96,030 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △8,082,954 | △8,010,513 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 226,250 | 22,202 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 48,973 | 13,407,944 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △120,264 | △143,964 |
| 長期前払費用の回収による収入 | 159,094 | 25,423 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △84,944 | △36,784 |
| 貸付けによる支出 | △141,570 | △2,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 17,762 | 8,136 |
| その他 | △13,810 | 22,671 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △8,067,175 | 4,911,130 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | - | △368,500 |
| 長期借入れによる収入 | 114,000 | - |
| 長期借入金の返済による支出 | - | △21,840 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △128,300 | △176,904 |
| 自己株式の取得による支出 | △891 | △3,818 |
| 配当金の支払額 | △655,366 | △1,407,411 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △230,450 | △168,258 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △901,008 | △2,146,732 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △95,745 | 540,153 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 457,158 | 10,191,020 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 21,103,118 | 21,560,277 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 21,560,277 | 31,751,298 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検証を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社及び国内子会社が、海外においては北米、中国、アジア（台湾、タイ、インドネシア）等の各地域を各海外子会社が、それぞれ担当しております。各子会社の取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「中国」及び「アジア」の4つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品等の他、住宅機器、電子機器及びその他の製品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

| | 日本 | 北米 | 中国 | アジア | 合計 |
|------------------------|-------------|-----------|------------|------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 79,843,060 | 9,105,785 | 7,187,952 | 14,020,434 | 110,157,232 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 3,436,153 | 15,197 | 3,403,258 | 2,668,928 | 9,523,538 |
| 計 | 83,279,214 | 9,120,982 | 10,591,210 | 16,689,362 | 119,680,770 |
| セグメント利益 | 4,920,414 | 326,808 | 257,508 | 1,005,398 | 6,510,129 |
| セグメント資産 | 118,527,200 | 7,332,636 | 9,053,966 | 11,125,136 | 146,038,940 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 2,852,597 | 359,596 | 488,471 | 607,241 | 4,307,906 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 8,907,519 | 90,395 | 195,527 | 175,375 | 9,368,817 |

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

| | 日本 | 北米 | 中国 | アジア | 合計 |
|------------------------|-------------|-----------|------------|------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 80,563,859 | 9,057,026 | 7,130,775 | 14,116,986 | 110,868,647 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 3,939,293 | 3,717 | 3,535,635 | 3,576,771 | 11,055,417 |
| 計 | 84,503,153 | 9,060,744 | 10,666,411 | 17,693,757 | 121,924,065 |
| セグメント利益 | 2,887,917 | 272,580 | 507,075 | 1,420,422 | 5,087,995 |
| セグメント資産 | 119,576,296 | 8,134,648 | 9,766,509 | 12,084,315 | 149,561,769 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 3,662,546 | 329,224 | 473,902 | 521,883 | 4,987,557 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 6,868,211 | 91,838 | 189,704 | 221,904 | 7,371,658 |

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|-------------|-------------|
| 報告セグメント計 | 119,680,770 | 121,924,065 |
| セグメント間取引消去 | △9,523,538 | △11,055,417 |
| 連結財務諸表の売上高 | 110,157,232 | 110,868,647 |

(単位：千円)

| 利益 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|------------|------------|
| 報告セグメント計 | 6,510,129 | 5,087,995 |
| 未実現利益の消去等 | △3,629 | 24,118 |
| 全社費用(注) | △2,122,031 | △2,264,276 |
| 連結財務諸表の営業利益 | 4,384,469 | 2,847,838 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

(単位：千円)

| 資産 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|-------------|-------------|
| 報告セグメント計 | 146,038,940 | 149,561,769 |
| セグメント間取引消去 | △8,675,613 | △8,665,877 |
| 全社資産(注) | 5,544,225 | 14,012,679 |
| 連結財務諸表の資産合計 | 142,907,552 | 154,908,571 |

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での余資運用資金（現金及び預金）、本社建物、投資有価証券、全社設備等であります。

(単位：千円)

| その他の項目 | 報告セグメント計 | | 調整額 | | 連結財務諸表計上額 | |
|--------------------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|
| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
| 減価償却費 | 4,307,906 | 4,987,557 | 5,883 | 14,600 | 4,313,789 | 5,002,158 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 9,368,817 | 7,371,658 | 66,603 | 50,204 | 9,435,420 | 7,421,863 |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

| | 日本 | 北米 | 中国 | アジア | 合計 |
|------|--------|----|---------|-----|---------|
| 減損損失 | 82,961 | — | 221,405 | — | 304,366 |

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

| | 日本 | 北米 | 中国 | アジア | 合計 |
|------|---------|----|----|-----|---------|
| 減損損失 | 152,277 | — | — | — | 152,277 |

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 3,041.66円 | 3,478.17円 |
| 1株当たり当期純利益 | 73.52円 | 492.31円 |

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|--------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 81,045,550 | 92,235,094 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(千円) | 4,295,541 | 4,501,481 |
| (うち非支配株主持分(千円)) | (4,295,541) | (4,501,481) |
| 普通株式に係る期末の純資産額(千円) | 76,750,009 | 87,733,613 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株) | 25,232,962 | 25,224,041 |

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 1,855,455 | 12,420,284 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 1,855,455 | 12,420,284 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 25,238,305 | 25,228,345 |

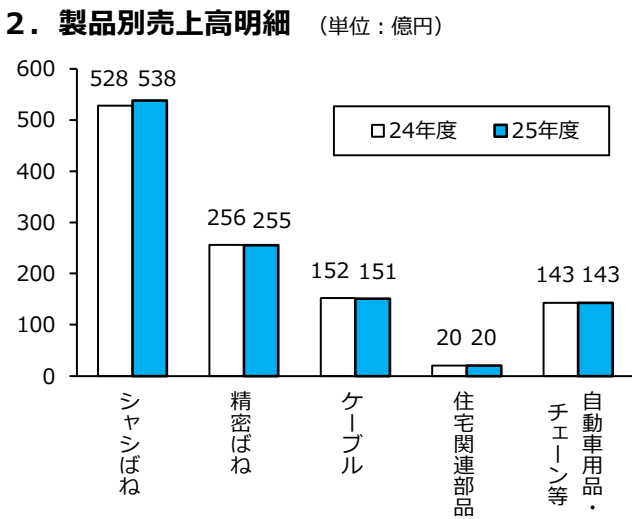
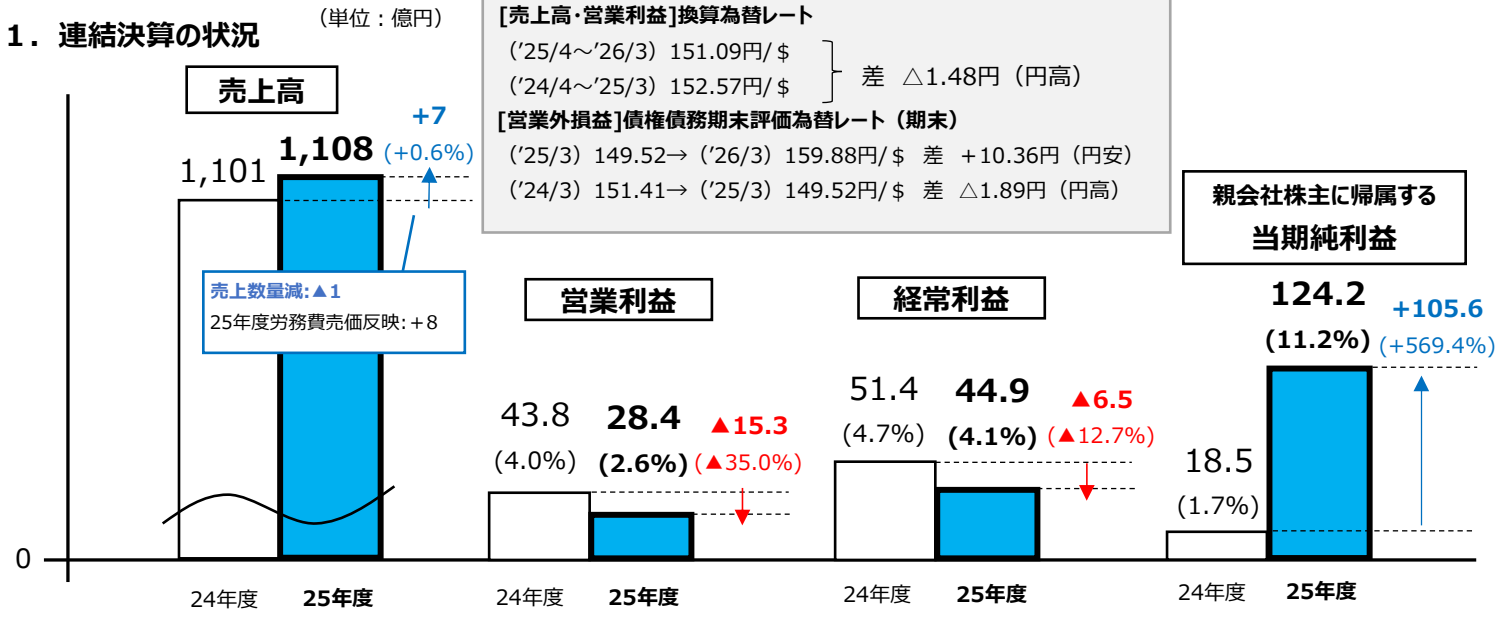
(重要な後発事象)

該当事項はありません。

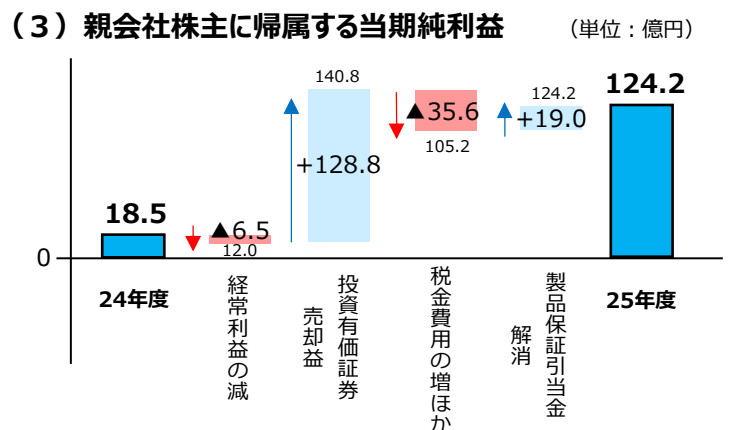
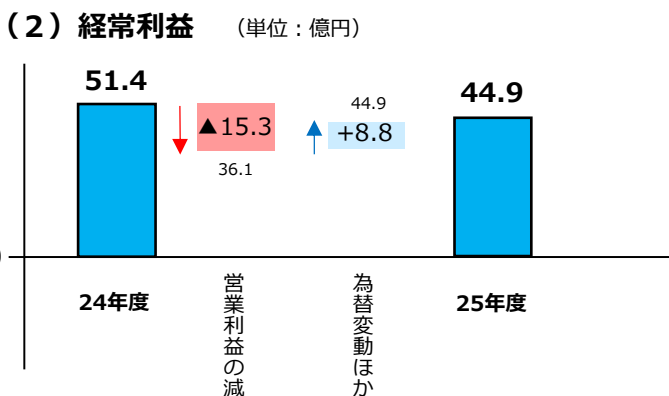
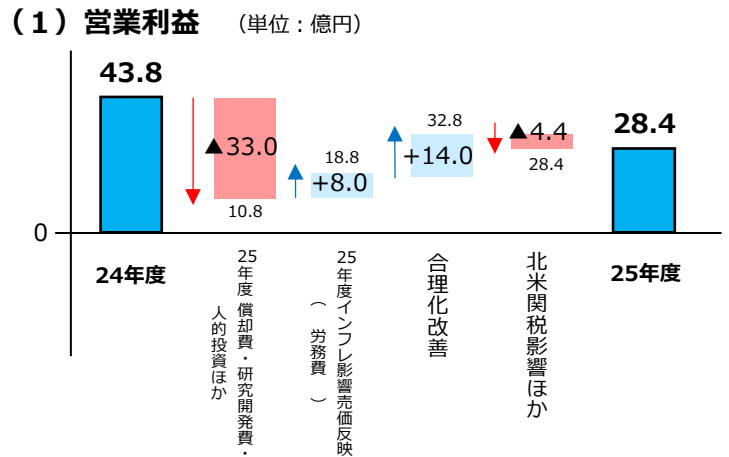
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当連結会計年度において、関連会社 SSS CHUHATSU PRECISION SPRINGS PRIVATE LTD. (インド) は重要性が増したため、新たに持分法適用の範囲に含めております。

1. 売上高 …北米の関税影響や中東情勢悪化などの外的要因はあったが、概ね計画通りに推移。
2. 営業利益…計画的な支出としての「意志ある固定費増」及び北米地域における関税影響の売価反映に対する一部の回収時期ずれによる減益要因が、労務費上昇に対する売価反映や過去最高レベルの合理化改善による最大限の収益改善努力を上回り減益。
3. 当期純利益…経常（営業）利益の減少による減益要因があるものの、保有していた投資有価証券の売却益発生により増益。
投資有価証券売却によって得た資金は将来成長・経営基盤強化投資に充当。

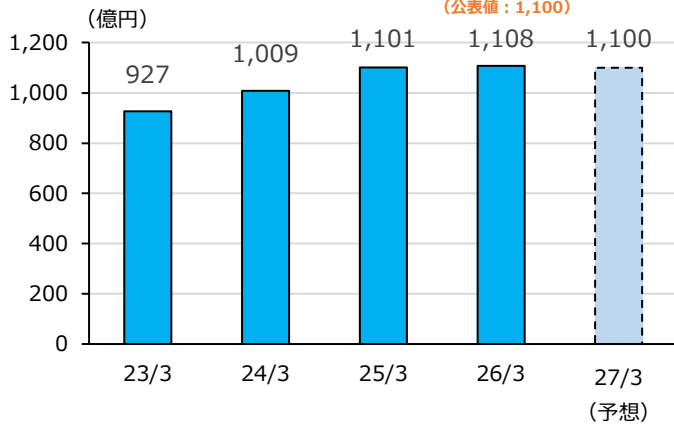


3. 利益の増減要因（対前年比）

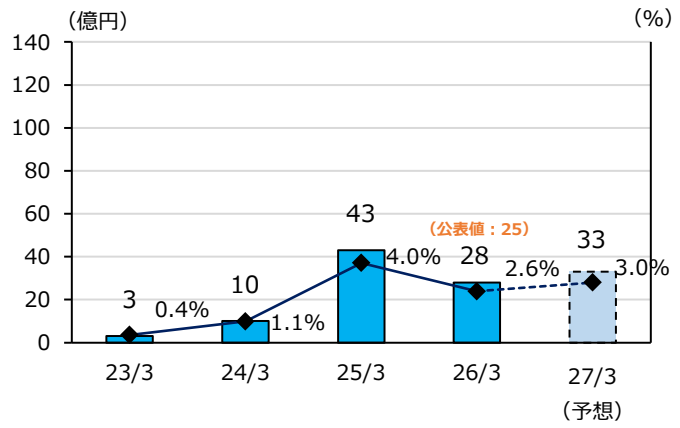


4. 業績推移

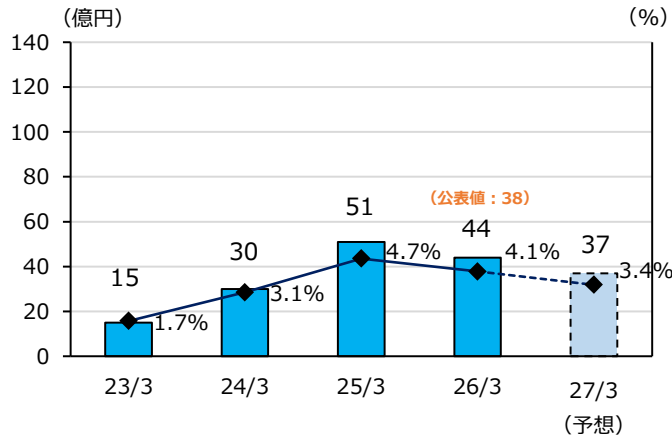
(1) 売上高



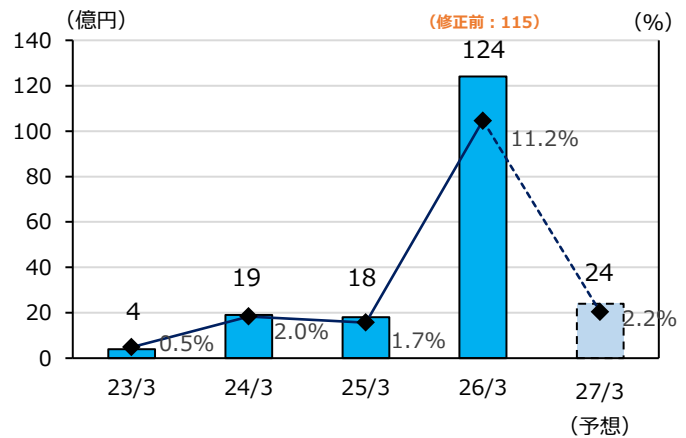
(2) 営業利益



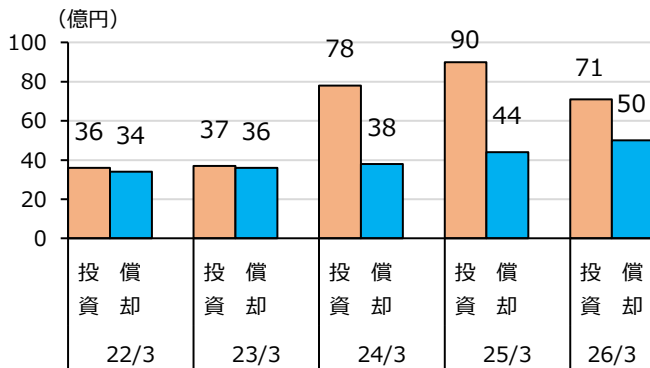
(3) 経常利益



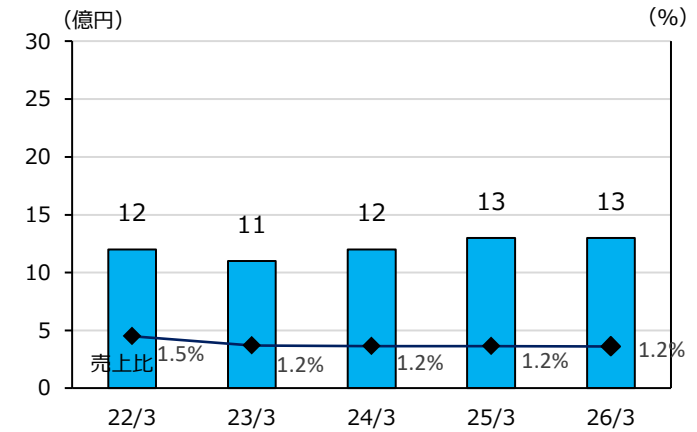
(4) 親会社株主に帰属する当期純利益



5. 設備投資・減価償却費

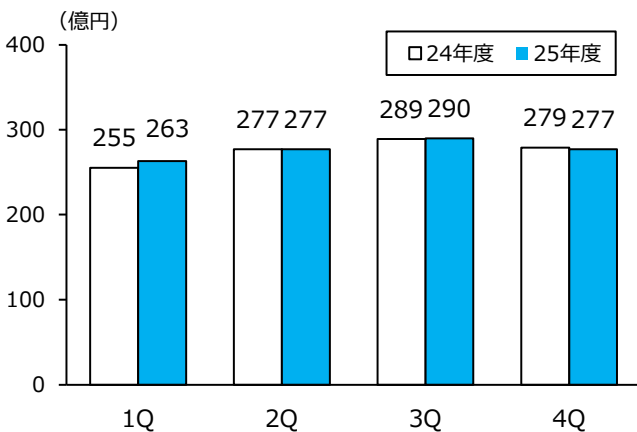


6. 研究開発費

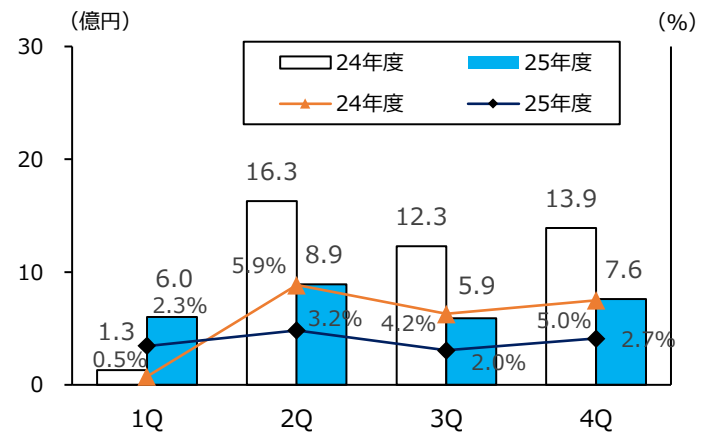


7. 四半期別業績比較

(1) 四半期別売上高



(2) 四半期別営業利益



8. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

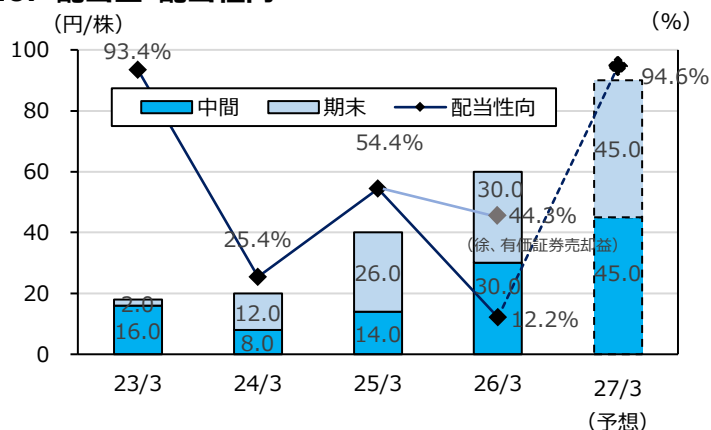
(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 億円 | % | 億円 | % | 億円 | % | 億円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,100 | △0.8 | 33 | 15.9 | 37.5 | △16.6 | 24 | △80.7 | 95.14 |

9. 貸借対照表 (単位：億円)

| 資産の部 | | | | 負債・純資産の部 | | | |
|-------------|-------|-------|------|----------------|-------|-------|------|
| 科目 | 25/03 | 26/03 | 増減 | 科目 | 25/03 | 26/03 | 増減 |
| 流動資産 | 559 | 658 | +98 | 流動負債 | 256 | 284 | +27 |
| 現金及び預金 | 216 | 322 | +106 | 買入債務 | 138 | 123 | △15 |
| 売上債権 | 187 | 174 | △12 | 借入金 | 6 | 33 | +26 |
| 棚卸資産 | 139 | 144 | +4 | その他 | 111 | 128 | +16 |
| その他 | 16 | 17 | +1 | 固定負債 | 361 | 342 | △19 |
| | | | | 借入金 | 230 | 200 | △30 |
| | | | | その他 | 130 | 141 | +10 |
| 固定資産 | 869 | 890 | +21 | (負債計) | 618 | 626 | +8 |
| 有形固定資産 | 395 | 422 | +27 | 株主資本 | 515 | 625 | +109 |
| 無形固定資産 | 2 | 3 | +0 | その他包括利益累計額 | 252 | 252 | +0 |
| 投資その他資産 | 471 | 464 | △6 | 非支配株主持分 | 42 | 45 | +2 |
| | | | | (純資産計) | 810 | 922 | +111 |
| 計 | 1,429 | 1,549 | +120 | 計 | 1,429 | 1,549 | +120 |

10. 配当金・配当性向



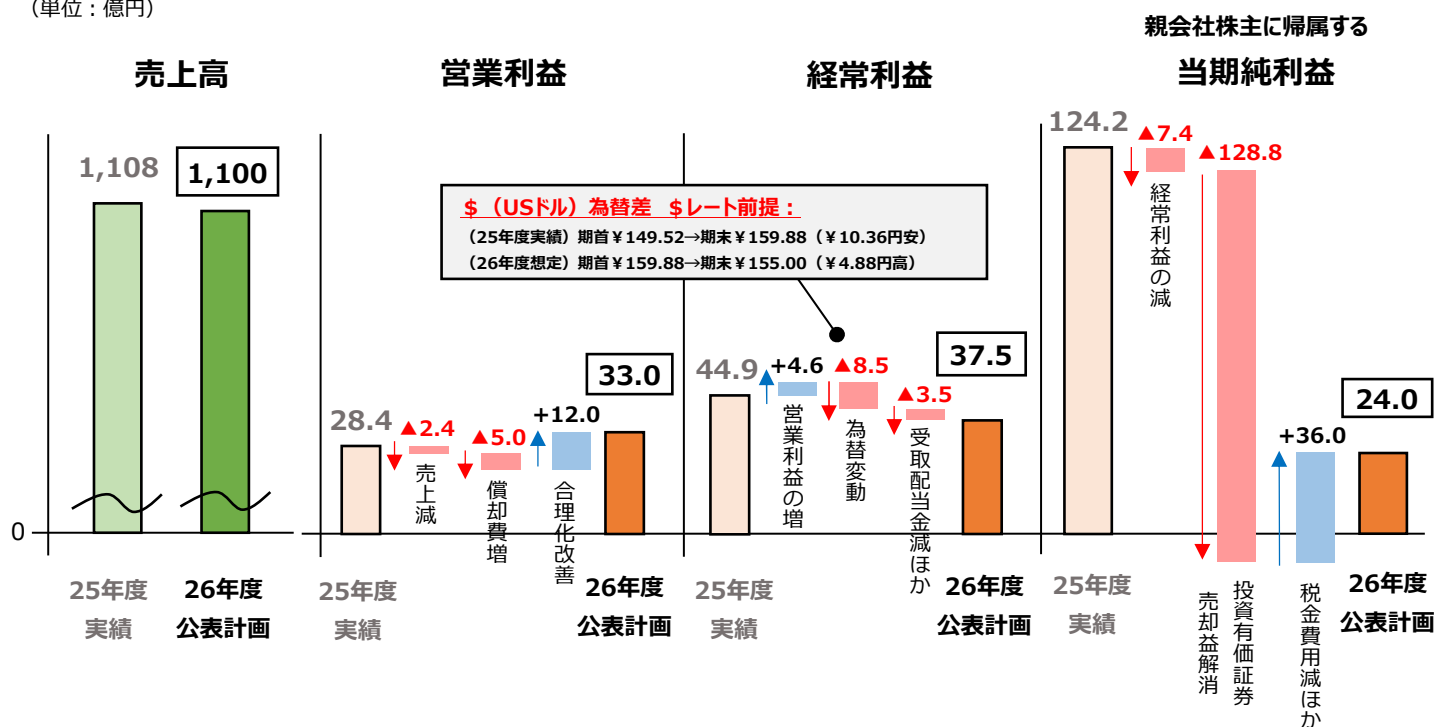
11. 2027年3月期 公表値 vs 2026年3月期 通期実績

■ 2027年3月期ポイント

- 売上高…国内を中心にグローバルで堅調な需要を見込む一方で不透明な中東情勢を考慮し、微減を予想。
- 営業利益…合理化改善が設備償却費等の増加影響を上回り、増益を予想。
- 経常利益…営業利益は増益となる一方で期末為替レートを円高に想定したことによる為替影響により減益を予想。
- 当期純利益…投資有価証券の売却益が解消することで、減益を予想。

※中東情勢・中国輸出規制に伴うインフレ影響は現時点で予想が困難であるため、含まれておりません。客先への売価反映及び合理化改善により、影響を最大限吸収する想定ですが、影響が見込まれる場合は速やかに開示する予定です。

(単位：億円)



<参考> 2026年3月期 2026/2/2公表修正計画 v s 通期実績

(単位：億円)

